

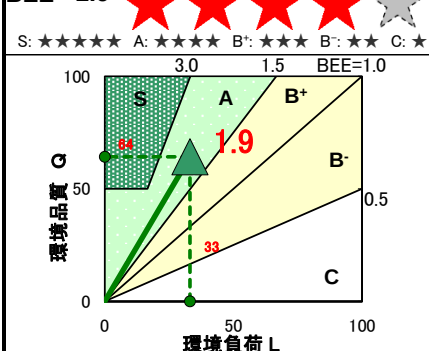
■使用評価マニュアル：CASBEE 広島 2016年版

|使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

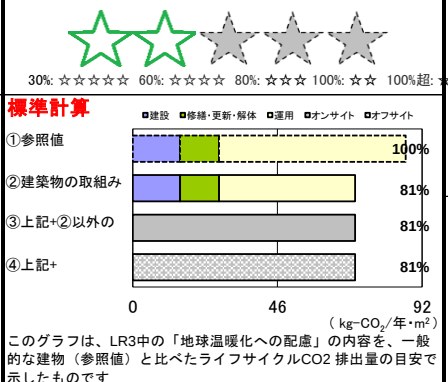
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島市西風館増築その他工事	階数	地上2F
建設地	広島県広島市安佐南区伴西二丁目	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	284 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,124 時間/年(想定値)
建物用途	集会所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年12月 予定	評価の実施日	2024年7月1日
敷地面積	31,736 m ²	作成者	株式会社内藤建築事務所 奥谷
建築面積	3,737 m ²	確認日	2024年8月6日
延床面積	3,802 m ²	確認者	株式会社内藤建築事務所 奥谷

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート

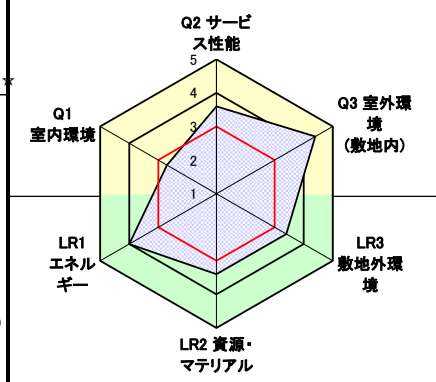
BEE = 1.9



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

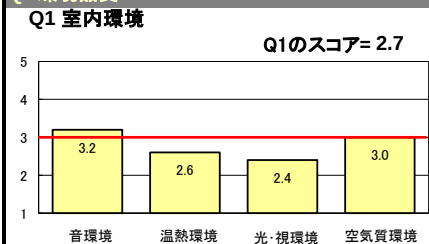


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

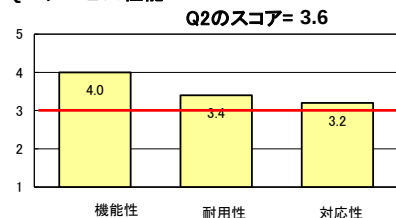


2-4 中項目の評価(バーチャート)

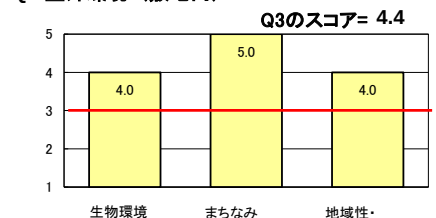
◎ 環境品質



Q2 サービス性能

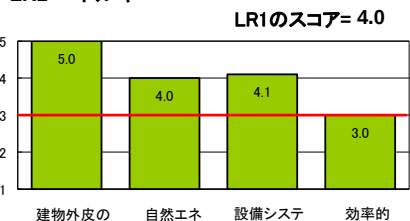


Q3 室外環境（敷地内）

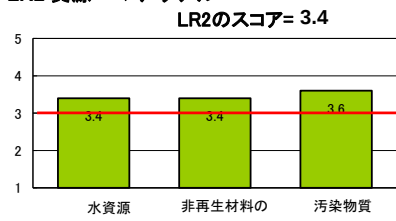


LR 環境負荷低減性

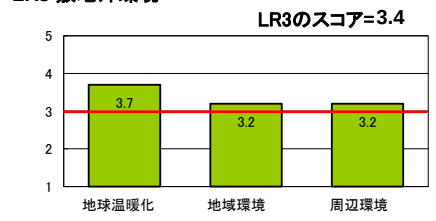
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア＝ 3.7

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 3.8	スコア= 3.5	スコア= 3.3
設計の計画の特段に配慮した事項 / トップライトを設けて自然採光・通風が確保できるように配慮した。 / / / 節水型機器の採用を計画している。また、外壁材を乾式工法とする等容易に分別可能な計画としている。 / 排出されるゴミの分別回収が適切にできるよう計画した。	設計の計画の特段に配慮した事項 造園計画で瀬戸内を連想させる多様な風景を構成し、利用者に様々な居場所を提供すると共に、豊かな植栽による良好な環境形成を図った。 / 十分な駐車台数を確保すると共に、タクシーの乗降スペースの計画し交通負荷抑制に配慮した。	設計の計画の特段に配慮した事項 清掃員控室の配置等、清掃管理がしやすいよう配慮した。また、基準法に定められた25%増の耐震性を有する計画とした。 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される。